

復興支援事業① 夏休み

教育・労働相談

対象 小学生・中学生・高校生・
大学生・一般 どなたでも

期日 8月28日(火)～9月28日(金)
毎週 火・水・金
10時～15時(面談及び電話相談)

相談期間を約1か月とし、対応しました。
20件(面接3、電話17)の小学生から大人までの様々な相談が寄せられました。

場所 熊本県教育会館3階
教育相談室



電話を受けられる
相談員の先生

明けましておめでとうございます。
平成としては、最後の新年を迎えることになりましたが、
会館共済は新しい年号と共に、人生100年時代を見据えた新たな「充実介護プラン」を提案します。
さて、昨年の会館避難訓練で消防署の方から救急車の呼び出し方で、次のような説明を受けました。むやみやたらに119番をされても困るが、これくらいでと付度されて呼ばずに手遅れになる例もあるとのこと。そこで救急車を呼ばうか迷ったとき、とりあえず連絡をしてもらえば、救急の専門家もいるので状況を聞き、救急車が必要か？応急処置や近くの病院を紹介するだけではないのか？判断してアドバイスすること。判断はこちらでするのでとりあえず電話してもらいたい。

同じようなことが公務災害でも言えます。休日であっても学校でケガをした場合、公務災害認定の手続きをしてほしいと基金担当者から話がありました。申請をして、労災かどうかは個人や学校が判断することではなく基金が判断することであると。

誰が「判断」すべき事なのか？大切です。保険関係もまずは相談して、判断は保険会社がします。対象になる病気・ケガ、出席などで未申請の方はおられますか？このくらいでは？と自分で判断せず相談の電話をするようにしてください。担当者で丁寧にお答えする体制を整えています。

新年を迎えて

理事長 島田 末吉

復興支援事業②

教育会館寄席 笑いを活力に!!

阿蘇地域の5校で行いました!

「教育会館寄席」の開催は今年で10年目となりました。学校での開催は9年目となり、復興支援のひとつとして、熊本地震の被害が大きかった阿蘇地域を中心に5校で開催しました。学校のご協力で、今年も充実した会館寄席となりました。日本の伝統文化芸能に触れ、心温まる楽しい一時を過ごしました。



10月22日(月)13:30～
熊本県立阿蘇中央高等学校
生徒450人 教職員50人

出演者の皆さん

落語 柳家さん喬 師匠
落語 柳家喬之助 師匠
太神楽 翁家 和助 師匠
三味線 柳沢きょう 師匠



10月23日(火)9:50～
阿蘇市立阿蘇西小学校
児童130人 教職員20人



10月23日(火)14:05～
阿蘇市立阿蘇中学校
生徒360人 教職員30人



10月24日(水)9:40～
西原町立山西小学校
児童360人 教職員30人



10月24日(水)13:30～
南阿蘇村立白水小学校
児童90人 教職員13人

- 学校寄席・式次第
- 開会行事(開始は会場による)
(打合せ・準備 開会2時間前)
- 公演(約90分)
- ① 寄席ばやしの実演
 - ② 落語「子ほめ」「つる」
 - ③ 太神楽
 - ④ 落語「初天神」
- 閉会行事(終了は会場による)
(後片付け等 閉会后30分)

一般財団法人
熊本県
教育会館ニュース

発行所
熊本市中央区九品寺1丁目11-4
熊本県教育会館事務局
TEL 096-372-3800
編集・発行 島田 末吉
印刷所 ホープ印刷株式会社

2 面
伝統文化や芸術の振興
百人一首かるた
将棋、寄席、
●来年度の図書寄贈予定
●教育相談

3 面
各種セミナーの状況・案内
●会館共済よりお知らせ

4 面
●平成30年度
上半期事業報告

会館共済は熊本の復興を応援しています

34次会館共済「熊本地震復興支援キャンペーン」として、
206,000円(平成30年9月1日加入者数×20円)

を熊本城復興整備基金へ寄付しました。

教育会館理事長から大西熊本市長へ手渡され、感謝状をいただきました。

来年度35次記念キャンペーンでも引き続き復興支援は実施予定ですので、皆様の多くのご加入をお待ちしております。



村上ひろし 太陽生命 大西一史 島田末吉 青木 栄 今村良博
熊本市長 河内部長代理・井上部長 熊本市長 理事長 副理事長 専務理事



避難してこられる地域の方々



消火器を使った訓練



119通報のやりとりの実演

平成24年より地域との合同避難訓練を毎年一回行っており、今年度の合同避難訓練は11月15日に実施しました。
平成28年の熊本地震では教育会館が地域の一時避難場所となり、この合同訓練がとても重要であると感じました。
今回は中央消防署の方に来ていただき、実際の避難、消火器の使い方、実演、防火扉の閉まり方の体感、地震時の対応、119通報のやり取りの実演、など大切なことをたくさん学ぶことができました。また、熊本市役所の担当の方も参加されました。

地域との合同避難訓練
11月15日(木)

伝統文化や芸術の振興

熊本県教育会館は
教育文化を大切にします！



第2回熊本県教育会館杯 百人一首かるた大会

●実施日時 平成30年8月25日(土) 8時30分受付 8時45分開会 (午後4時終了)

●実施場所 熊本県教育会館5階ホール

●対 象 県内小中学生

●試合形式 ①3人1組による源平戦(選手3名)

②トーナメント、またはリーグ戦による勝率で順位決定

③お坊さんめくり

●参加人数 小学校の部 …… 22チーム(14団体、65人)

中学校の部 …… 18チーム(10団体、54人)

●お坊さんめくり …… 希望参加



結果報告

小学校の部

上級の部
優勝：泗水 B
準優勝：山鹿小 A
3位：泗水 A

初級の部
優勝：チーム八重桜
準優勝：なでしこ
3位：かるたる

中学校の部

上級の部
優勝：泗水 A
準優勝：合志 C
3位：湖東中

初級の部
優勝：白川中
準優勝：信愛女学院 B
3位：桜木 A

お坊さんめくり

優勝：畑田新菜(桜木中)
準優勝：
東ゆきひろ(泗水かるた会)
3位：
中村史希(学園大付属中)



日本の伝統文化の振興のため、日本将棋連盟熊本県支部が行う大会や練習会のために会場提供など、支援をしています。



日本将棋連盟
熊本県支部への支援

■今後の予定	1月	14日(月・祝) 9~17時	全国小学生名人戦熊本県予選
	2月	3日(日) 9~17時	全国支部名人戦・シニア将棋名人戦熊本県予選
	3月	11日(月・祝) 9~17時	全国支部将棋対抗戦熊本県予選
		21日(木・祝) 9~17時	西日本久留米王位戦熊本県予選

教育会館寄席のご案内

教育会館寄席は、この2年間『復興支援事業』として開催してきました。熊本市や上益城、阿蘇地区の学校等で“笑いを活力に”していただいていたところ。

来年度からは教育文化事業の1つとして、県下各地にて開催し、伝統文化の良さを伝えていきたいと考えています。学校での寄席については現在調整中です。また会館共済35次キャンペーンの記念イベントとして、教育会館を会場にした寄席も計画しています。詳細につきましては、「会館ニュース」の次号以降や「教育会館ホームページ」に掲載の予定です。

なお、お問い合わせやご要望等ございましたら、お気軽に教育会館までご連絡ください。



図書寄贈 2019年度予定校

熊本県各地区の小中学校26校、県立4校(重点校)に寄贈を予定しています

地区	寄贈予定校
荒尾玉名	八嘉小 玉水小 玉陵中 天水中
山鹿	菊鹿中
菊池	菊池北小 泗水東小
阿蘇	小国中
熊本	桜井小 藤園中 江南中 江原中 井芹中 五霊中 平成さくら支援学校
上益城	矢部中
宇城	豊野小
八代	竜北東小 金剛小 八代第六中
人吉球磨	湯前小 相良南小
水俣芦北	佐敷中
天草	倉岳小 中南小 有明中
県立学校	南稜高校 鹿本商工高校 岱志高校 熊本農業高校

教育相談

秘密は厳守ですので、お気軽に電話ください。

教職員対象の電話相談室
レモングラス

096-372-3810

毎週火曜日の19時~22時に開設

くまもと
親と子と教職員の
教育相談室

096-372-1525

毎週火・水・金曜日の10時~15時に開設

「教職員の電話相談室」

“レモングラス”

気軽に話してみませんか。

毎週火曜日 19時~22時

TEL 096-372-3810

携帯 080-1737-0981

「レモングラス」



「くまもと親と子と教職員の教育相談室」

各種セミナー 熊本県教育会館は先生方の働き方を応援します!!

～育児休業者現場復帰支援～ カムバックセミナー

「カムバックセミナー」も今回で11回目となりました。

県下各地から39名(託児38名)の参加があり、県教委学校人事課及び公立学校共済組合から「育児等に関する諸制度の活用について」及び「共済組合関係について」について詳しくご講演いただきました。また要望が多かった「育児休業体験者のお話」をしていただく場を、今年度も設けることができました。今後の現場復帰に向け、多くの情報に触れることができるセミナーとなりました。ティータイムは、お互いの思いを共有できる、楽しい歓談の場となりました。

カムバックセミナー・式次第

11月13日(月) 於 火の国ハイツ

●お子様預かり 13:00～ 開会 13:30～

セミナー1

育児等に関する諸制度の活用について

講師 学校人事課 折尾知之参事

セミナー2

共済組合関係について

講師 教育政策課福利厚生室 山浦裕美主事

ティータイム お茶しながら、質問や情報交換

育児休業体験者のお話

熊本かがやきの森支援学校 津嶋ゆかり事務主査

●閉会・お子様引き取り 16:00～



詳しく説明していただき、復帰前に聞けて良かったです。(アンケートより)



こんなと同じ状況の方がいらつしやるんだと勇気をもたらえる貴重な機会になりました。(アンケートより)

ヨーガ教室

心も体もリフレッシュ / ヨーガを楽しめる先生方や地域の方々

教職員及び教育会館周辺の地域住民対象の「ヨーガ教室」は、7年目を迎え参加者も増加し好評です。

原則

毎月

第1木曜の 10時30分～12時00分

第3木曜の 18時30分～20時00分の2回行っています。

講師は日本ヨギガ学会認定准教授の木原美保先生です。
とても楽しいですよ。



※今年度の募集や締切っています。来年度の募集は、平成31年2月に要項をホームページに掲載予定です。

教員免許状更新講習会

地元の教育会館で受講されませんか

① 8月5日(月)・6日(火)・7日(水) 予定

② 9月14日(土)・15日(日)・16日(月祝) 予定

※どちらの日程も、教育会館で実施されるのは3日間18時間ですが、通信教育と併せて受講することで、更新に必要な30時間が習得できます。

※全教科、全課程の教員で、小・中学校、高校、幼稚園、養護教諭や栄養教諭を含みます。免許は持っているけれど教育現場にはいない方も大丈夫です。

※講習の概要については、3月中旬に星槎大学ホームページにアップされます。

※定数は80人程度予定。(応募者多数の場合は会館共済加入者等を優先いたします。)

熊本県教育会館が星槎大学とタイアップして実施します

～星槎大学が実施する教育免許状更新講習会を教育会館で開催～



昨年8月の教員免許状講習の様子

●お問合せ: 熊本県教育会館(担当 今村・緒方)

会館共済35次記念キャンペーンに向けて

★みなさんの優しい気持ちから生まれた『会館共済』もおかげさまで35年を迎えます。

★第35次キャンペーンでは制度の一部リニューアルと記念イベント(学校用記念品・個人用記念品、ツアーなどの抽選会や会館寄席)などを企画しております。

★次回の会館ニュース「会館共済特別号」で詳細をご確認ください!!

今後も先生方の生活保障の柱として最大限ご活用いただけるような制度にしていきたいと思いますので、ご意見やご要望をどんどんお寄せください。

2019年5月～6月に全学校をご訪問いたします。楽しみにお待ちしております。

平成30年度上半期事業報告

（概要）

1. 会館の財政運営

(1) 熊本地震対応の熊本県中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業は、平成30年5月に補助金交付請求手続きを行い、補助金23,783,000円を受領しました。また復興事業は、教育・労働相談、会館復興寄席を2年間実施しました。

(2) 会館建設基金（出資金）返済は、427人、4,494,000円でした。現在の残額は73,889,000円となりました。

(3) 地代家賃は、100%納入されています。

(4) 会議室利用は好調です。

(5) 保険共済事業の集金手数料収入は前年より約150万円減の約1,340万円です。事務受託事業の収納業務の手数料収入は約70万円です。

(6) 会館経営の安定のために、各種引当等を行っています。

(7) 会計は「区分経理」により「継続事業（公益目的事業）」の適正な執行が必要です。そのため、ユース会計社との契約を継続し、適正な処理と円滑な執行に努めています。

2. 管理業務

(1) 夜間と休日の管理は3名と業務委託契約を結び、会館を常時使用できるようにしています。なお5月より深夜時間帯は（株）にしけいによる機械警備を導入しました。

(2) 安全管理及び設備・備品の保守は、専門業者と保守契約を結び行っています。

(3) 1階トイレ下ピットは毎月の点検で、立体駐車場は日成ビルド工業（株）の年1回の通常点検（無料）を継続し、保全対応しています。

(4) 火災の未然防止と万一の災害に備えるため4月18日に防火対策委員会を開催し、防火管理組織自衛消防組織を編成、確認しました。6月13日に第1回避難訓練を実施しました。8月27日には熊本市防災協会のワークショッパに参加しました。また専門業者（ユージー防災設備）による消防設備の点検を9月7日に実施しました。

(5) 個人情報保護基本規程に基づき適正な個人情報取扱いに努めています。

(6) 教育会館ニュースを7月に発行し、またホームページ等の活用を図り、会館の事業及び復興支援への対応等の広報に努めました。

3. 福祉共済事業

(1) 34次を迎えた会館共済の加入促進は熊本地震復興支援キャンペーンとして5、6月に実施し、掛金の改定（値下げ）やI・Hコース（4500・4000万円）等の新設も行い、341名の方の増額がありました。会館共済I型「遺族生活給付金共済」の本人新規加入は223名で、加入総数は9,656名となりました。

「介護プラン」の新規加入は347名で、加入総数は3,914名、「医療プラン」の新規加入は145名で、総数4,511名となりました。死亡・高度障害、介護、入院保

障及び会館の特別給付状況は左記の通りです。

(2) 会館共済II型「貯蓄型生涯保障共済」の新規加入は11名で、加入総数は641名になりました。

(3) 「傷害プラン」の新規加入は1名で、加入総数は102名となりました。

(4) 会館共済特別給付金の申請に対しては、給付の適正・迅速化を図るために、給付審査委員会を毎月2回開催し、半月毎に審査・給付の体制をとっています。

(5) 共済事業の制度や運営のあり方については、制度検討委員会での検討を行っています。

4. 教育文化事業

(1) 今年の図書寄贈は熊本地震の復興支援として50校に実施しました。これまでの29年間の県内寄贈は、のべ700校、その額は3,570万円となりました。

(2) 会館「ヨウガ教室」は7年目を迎え、好評を得ています。「カムバックセミナー」は11月13日に火の国ハイッで開催しました。

(3) 熊本県かるた協会及び日本将棋連盟熊本県支部への支援を続けました。また「教育会館寄席」は、今年も熊本地震復興支援事業として実施し、阿蘇地域を中心とした開催でどの会場もとても好評でした。

(4) 「アートのひろば」は、8月に「浜田知明パネル展（特別企画）」を計画していましたが、今夏の浜田知明氏の急逝に伴い、喪に服し中止としました。

(5) 「レモングラス」は毎週火曜日に開設、「ぐま」と親と子と教職員の教育相談室の支援は継続しました。また復興支援事業として「夏休み教育・労働相談」を、8月28日、9月28日の火・水・金曜日（10時～15時）に15回開催しました。20件の相談がありました。

●教育会館再建委員会の報告と今後の会館運営

8月28日に、熊本県教育会館再建委員会を開催、県グループ補助金の活用や会館財政と事業見直し、今後の財政の見直し等について協議をしました。

「補助金はLED化への活用と今後に備えての修繕引当に」「会館運営は、①教育文化事業は工夫しながら現状の維持 ②貸しビル事業は経営効率化と独立採算 ③共済事業は設立団体との連携等による加入促進の強化」の方向性が確認されました。また11月19日の第26回理事会に提案し、承認されました。

●第26回理事会での他の可決・承認事項

11月19日開催の理事会に提案し、承認された他の議案内容は次の通りです。

① 評議員及び役員の選出、並びに推薦委員の選出について（内規）の改正：来期から役員体制（理事9人、監事5人への役員数減員）とそれに伴う推薦区分等の変更を改正しました。

② 「事務局組織運営規程」の制定：定款第37条第3項の規定に基づき、会館の事務処理の基準を定め、事務局における事務の適正な運営を図るために制定しました。



■ 死亡・高度障害、介護、入院給付金 平成25～29共済年度の推移

平成	キャン年次	死亡・高度障害 給付		介護 給付		入院 給付	
		件数(件)	給付額(円)	件数(件)	給付額(円)	件数(件)	給付額(円)
25年度	29次	11	145,000,000	0	0	172	13,467,000
26年度	30次	12	178,000,000	0	0	156	9,851,000
27年度	31次	7	48,000,000	1	5,000,000	162	11,007,000
28年度	32次	6	92,000,000	0	0	154	10,293,000
29年度	33次	11	140,000,000	0	0	163	13,936,000

※過去最高額 23年度(27次): 死亡・高度障害206,000,000円、入院17,297,000円

■ 特別給付金の給付状況 平成30年4月1日～平成30年9月30日

NO	内 容	給付件数	前年同期
1	入院見舞金	5日以上	111件
		30日以上	14件
		60日以上	12件
2	医療プラン・初期入院(1日～4日)	98件	102件
3	休職見舞金	5件	7件
4	誕生祝金	54件	63件
5	退職祝金	—	—
6	満期祝品	—	—
給付 総件数		294件	281件
給付 総額		5,260,000円	5,133,000円

※今年度の退職祝金は179件(179万円)を10/25に振込、満期祝品は72件(36万円)を10/23に送付。

